

医薬品 研究報告 調査報告書

識別番号・報告回数	1	報告日	第一報入手日	新医薬品等の区分	厚生労働省処理欄
一般的名称	別紙のとおり	研究報告の公表 状況	2005年10月6日	West Nile Virus Infections in Organ Transplant Recipients --- New York and Pennsylvania, August-September, 2005	公表国
販売名(企業名)	別紙のとおり		CDC/MMWR 54 (Dispatch) 1-3 / (2005. 10. 5)	米国	
研究報告の概要	<p>(問題点：共通のドナーから臓器を移植されたレシピエント4例中3例において、西ナイルウイルス(WNV)感染症が確認された。)</p> <p>2005年9月、共通のドナーから臓器を移植されたレシピエント4例中3例において、西ナイルウイルス(WNV)感染症が確認された。2例(肝, 肺レシピエント)は神経侵襲性疾患となり, 1例(腎レシピエント)は無症候性WNV感染症であり, 4例目(腎レシピエント)は恐らく感染していない。</p> <p>New York City住民の臓器ドナーは8月26日に脳死を宣言され, 肝臓および関連血管, 片方の肺および両方の腎臓が回収された。8月28日, 肝臓と腎臓はNew York Cityの2カ所の移植センターで3例のレシピエントに, 肺はPittsburghの移植センターで1例のレシピエントに移植され, 血管は破棄された。</p> <p>臓器レシピエント2例における説明の付かない神経疾患の発生後, 調査が開始され, 捜査官は, ドナーがWNVに陽性な蚊が8月16日に採取された地域の近隣に住んでいたことを突き止めた。8月27日にドナーから採取された血清および血漿サンプルの検査で, WNV IgM抗体およびIgG抗体は陽性を示したがWNV RNAは陰性であった。</p>				使用上の注意記載状況・ その他参考事項等
	報告企業の意見	今後の対応			
	別紙のとおり	現時点においては、特段の対応は不要と考えるが、今後とも関連情報の収集に努め、本剤の安全性の確保を図っていきたい。			